

特定非営利活動法人 日本免疫学会
Tadamitsu Kishimoto International Travel Award for the 15th ICI
研究発表報告書

申請者氏名	森 大輝	会員番号	0032685
申請者の所属・職名	九州大学生体防御医学研究所分子免疫学分野 博士課程 1年		
出席会議名	15th International Congress of Immunology		
発表論文タイトル	C-type lectin receptor Mincle and MCL mediate acquired immunity induced by mycobacterial glycolipid TDM		

実施結果:

この度は Kishimoto Tadamitsu Travel Award を賜り、誠に有難うございます。岸本 忠三先生、選考委員の先生方、そして推薦して下さった山崎 晶先生にこの場を借りて御礼申し上げます。

今回、8/22-27 の日程でイタリア・ミラノで行われた 15th International Congress of Immunology に参加しました。私にとって初めての国際学会であり、普段文献上でしか名前を見ることができない人の講演を聴くことができる機会であったので、非常に楽しみにしておりました。私の現在のテーマである C 型レクチン受容体や結核菌感染に関する講演を中心に聴講しましたが、これ以外にも数多くのテーマの発表があり、免疫学全体の動向に触れることができました。また、ポスターセッションでは、発表者と直接英語で会話するといった今までにない体験をすることができました。特に同年代の方と議論することは、大変良い刺激になりました。

今回私は『C-type lectin receptor Mincle and MCL mediate acquired immunity induced by mycobacterial glycolipid TDM』という演題名でポスター発表を行いました。英語での発表は少し難しい部分もありましたが、身振り手振りなども交え、なんとか説明することができたかなと感じております。

国際会議の後には、フランス・マルセイユにある Centre d'Immunologie de Marseille-Luminy の Barnard Malissen 教授の研究室を訪問する機会を頂き、研究室見学とプレゼンテーションを行いました。研究室の方から、現在の研究室のテーマに関することから、フランスの研究事情、生活環境など、今後の自分の将来の参考になるような会話をすることができました。

今回の訪問を通して、Science を通じて様々な background を持つ人と接することがこんなにも楽しいことだと改めて思えることができました。近い将来、海外で研究できる機会を得られる様に精進してまいりたいと思っております。まだ博士課程 1 年の学生の私にこのような機会を与えて下さった皆様方、また研究に関してご指導・ご支援して下さいました研究室の皆様我心より感謝